



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本ユニシス株式会社

コード番号 8056 URL <http://www.unisys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 舛井 勝人

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 大友 勝博

TEL 03-5546-4111

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	172,849	△4.4	△1,552	—	△1,960	—	△2,514	—
22年3月期第3四半期	180,888	△15.1	△3,168	—	△3,331	—	△3,307	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△26.41	—
22年3月期第3四半期	△34.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	198,992		72,761		36.0	761.33	
22年3月期	218,066		76,927		34.6	787.12	

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 71,550百万円 22年3月期 75,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.50	—	2.50	10.00
23年3月期	—	5.00	—		
23年3月期 (予想)				5.00	10.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	276,000	1.8	9,000	26.7	8,200	18.5	3,600	△0.7	38.31

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 109,663,524株 22年3月期 109,663,524株
② 期末自己株式数 23年3月期3Q 15,683,343株 22年3月期 13,751,309株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 95,204,715株 22年3月期3Q 95,912,459株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 四半期に係る連結財務諸表等	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、各種政策の効果などを背景に回復に向けた兆しもみられるものの、一方で海外景気の下振れ懸念や為替レートの変動、デフレの影響といったリスク要因を抱えております。

情報サービス市場においても、企業の情報システムへの投資意欲は改善しつつあるものの、依然として「先送り」、「予算削減」および「投資対効果 (ROI) の高い内容への限定」など慎重な姿勢が続いていることから、厳しい経営環境が続いております。

このような環境において、日本ユニシスグループは、お客さまと価値を共有するという経営コンセプト (U&U[®]: Users&Unisys) のもと、「サービスビジネス企業への変革」という将来ビジョンを掲げ、この実現に向け、「ICT (Information and Communication Technology) 事業の推進強化」と「安定収益型ビジネスの強化」および「企業体質の強化」を重点施策として取り組んでおります。

「ICT事業の推進強化」および「安定収益型ビジネスの強化」に関しては、継続的・安定的な収益に繋がるICT事業の拡大に向け、ICTサービス部門の販売推進体制を増強し、案件の提案数を増やしております。併せて次のような新たなサービスを開発し、サービスや商品の更なる強化を図っております。

- ・ 当社保有のiDC (internet Data Center) 基盤のクラウド環境上にあるサーバやアプリケーションと、それを利用する企業が持つ社内システムとの連携を可能とする「データ連携サービス」を「SaaSプラットフォーム・サービス (PaaS)」に追加。これにより、初期コストの削減とリードタイムの短縮が可能となります。
- ・ 地方自治体の「住民情報」「税務情報」「保険情報」「福祉情報」「総合窓口」等の住民情報系の基幹業務に係るシステムを「Civiccloud[®] (シビクラウド)」としてクラウド環境で提供開始。これにより、地方自治体の基幹業務システムにかかるトータルコスト (TCO) の低減が見込めます。

既存サービスについても、市民が、行政の意思決定過程を記録した公文書の件名、担当課、起案・收受日等の目録情報をインターネットで検索・閲覧できるシステムを、自治体向けSaaS型UniCity[®] 総合文書管理システムに含まれる「情報公開サービス」を利用して構築し、一般利用が開始されたほか、クラウド型電子図書館サービス「LIBEaid/ライブエイド[®]」を利用した電子図書館の実証実験が始まっております。

また、ICT事業の拡大に向けた施策の1つとして、「日本ユニシス 小浜データセンター」の構築を決定いたしました。今後、当社は、同データセンターをICTホスティングサービスの次世代クラウドコンピューティングの拠点と位置づけ、お客さまのニーズに対応するクラウドサービスを積極的に展開してまいります。

「企業体質の強化」に関しては、昨年4月に営業とSEの組織を一体化したことにより、提案機会の増加および提案スピードの向上が図られております。また、当第3四半期連結累計期間も引き続き、業務改革による低コスト構造の実現に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高はサービス売上を中心に減少した結果、売上高合計は1,728億49百万円 (前年同期比4.4%減少) となりました。

利益面につきましては、売上高減少にともない売上総利益が減少したものの、コスト圧縮により販売費及び一般管理費が減少した結果、営業損益は15億52百万円の損失 (前年同四半期は31億68百万円の損失)、経常損益は19億60百万円の損失 (前年同四半期は33億31百万円の損失)、四半期純損益は25億14百万円の損失 (前年同四半期は33億7百万円の損失) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、売掛金の減少等により、前連結会計年度末比190億74百万円減少の1,989億92百万円となりました。

負債につきましては、買掛金の減少、借入金の返済等により前連結会計年度末比149億8百万円減少の1,262億31百万円となりました。

純資産につきましては、727億61百万円となり、自己資本比率は36.0%と、前連結会計年度末比1.4ポイント改善いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

現金及び現金同等物 (以下、「資金」という) につきましては、営業活動により得られた資金をもとに、アウトソーシング用ソフトウェア開発に対する投資および借入金の返済を実施いたしました。

その結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は前連結会計年度末比16億67百万円増加の271億28百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、162億52百万円（前年同四半期比90億73百万円収入増）となりました。これは主に、売上債権の回収による収入260億33百万円（前年同四半期比67億31百万円収入増）、仕入債務の支払による支出81億84百万円（前年同四半期比1億44百万円支出増）等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、76億20百万円（前年同四半期比32億13百万円支出減）となりました。これは主に、営業用コンピュータ等の有形固定資産の取得による支出20億56百万円（前年同四半期比10億7百万円支出減）、およびアウトソーシング用ソフトウェア開発投資を中心とした無形固定資産の取得による支出53億53百万円（前年同四半期比20億73百万円支出減）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、69億64百万円（前年同四半期比18億17百万円支出減）となりました。これは主に、長期借入金の借入による収入58億37百万円（前年同四半期比13億37百万円収入増）、長期借入金の返済による支出76億99百万円（前年同四半期比11億11百万円支出増）、自己株式取得による支出20億95百万円（前年同四半期比20億95百万円支出増）、コマーシャル・ペーパーの償還等による支出20億円（前年同四半期比40億円支出増）等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国の景気は、緩やかに回復しつつあるものの、円高傾向や低迷する個人消費を背景とした先行き不透明感により、企業のIT投資動向は慎重な姿勢が続くと予想されます。

この状況を踏まえ、当期の業績予想につきましては、平成22年5月10日に公表した平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	280,000	9,000	8,200	3,600	38.31
今回修正予想 (B)	276,000	9,000	8,200	3,600	38.31
増減額 (B-A)	△4,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△1.4	—	—	—	—
前期実績	271,084	7,105	6,918	3,626	37.82

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結累計期間に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失および経常損失は132百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は581百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,485百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,128	25,461
受取手形及び売掛金	44,216	70,249
有価証券	24	30
商品及び製品	6,812	6,424
仕掛品	6,100	2,295
原材料及び貯蔵品	209	187
繰延税金資産	5,247	8,207
その他	9,383	8,221
貸倒引当金	△236	△285
流動資産合計	98,885	120,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,606	3,980
機械装置及び運搬具（純額）	7,122	8,621
その他（純額）	4,588	4,772
有形固定資産合計	16,317	17,373
無形固定資産		
のれん	4,305	3,517
ソフトウェア	23,744	24,312
その他	90	64
無形固定資産合計	28,140	27,894
投資その他の資産		
投資有価証券	14,061	13,719
繰延税金資産	22,477	18,712
前払年金費用	7,224	7,812
その他	12,388	12,213
貸倒引当金	△504	△452
投資その他の資産合計	55,648	52,005
固定資産合計	100,106	97,273
資産合計	198,992	218,066

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,205	23,403
短期借入金	5,700	5,700
1年内返済予定の長期借入金	18,861	16,652
コマーシャル・ペーパー	7,000	9,000
未払法人税等	292	1,395
事業構造改革損失引当金	109	2,609
その他の引当金	852	1,404
その他	27,359	27,626
流動負債合計	75,379	87,790
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	25,379	29,449
繰延税金負債	740	659
退職給付引当金	1,315	1,347
その他の引当金	153	86
資産除去債務	1,508	—
負ののれん	27	38
その他	1,727	1,765
固定負債合計	50,852	53,348
負債合計	126,231	141,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,483	5,483
資本剰余金	15,281	15,475
利益剰余金	71,035	75,148
自己株式	△19,360	△19,260
株主資本合計	72,440	76,846
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△816	△1,365
繰延ヘッジ損益	△73	13
評価・換算差額等合計	△889	△1,352
新株予約権	819	790
少数株主持分	391	642
純資産合計	72,761	76,927
負債純資産合計	198,992	218,066

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年12月31日)
売上高	180,888	172,849
売上原価	136,595	129,197
売上総利益	44,292	43,652
販売費及び一般管理費	47,461	45,205
営業損失(△)	△3,168	△1,552
営業外収益		
受取利息	94	62
受取配当金	280	149
その他	338	194
営業外収益合計	713	405
営業外費用		
支払利息	791	731
その他	84	82
営業外費用合計	876	813
経常損失(△)	△3,331	△1,960
特別利益		
投資有価証券売却益	6	6
貸倒引当金戻入額	230	12
新株予約権戻入益	65	37
過年度消費税修正額	—	27
その他	35	38
特別利益合計	337	122
特別損失		
固定資産除売却損	52	7
投資有価証券評価損	659	668
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	448
その他	474	93
特別損失合計	1,187	1,218
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,180	△3,056
法人税、住民税及び事業税	226	620
法人税等調整額	△753	△1,036
法人税等合計	△526	△415
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△2,641
少数株主損失(△)	△346	△126
四半期純損失(△)	△3,307	△2,514

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△4,180	△3,056
減価償却費	9,884	10,153
のれん償却額	161	189
負ののれん償却額	△11	△39
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	448
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	16	△31
事業構造改革損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,899	△2,500
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△519	△482
受取利息及び受取配当金	△374	△211
支払利息	791	731
売上債権の増減額 (△は増加)	19,301	26,033
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,363	△4,214
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,040	△8,184
その他	713	△849
小計	10,481	17,985
利息及び配当金の受取額	380	215
利息の支払額	△638	△576
法人税等の支払額	△3,044	△1,371
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,179	16,252
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	—	30
有形固定資産の取得による支出	△3,064	△2,056
有形固定資産の売却による収入	28	13
無形固定資産の取得による支出	△7,426	△5,353
投資有価証券の取得による支出	△638	△354
投資有価証券の売却による収入	174	87
その他	93	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,833	△7,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,075	—
長期借入れによる収入	4,500	5,837
長期借入金の返済による支出	△6,587	△7,699
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	2,000	△2,000
自己株式の取得による支出	△0	△2,095
配当金の支払額	△1,394	△713
少数株主への配当金の支払額	△5	△6
その他	△219	△287
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,782	△6,964
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,372	1,667
現金及び現金同等物の期首残高	36,046	25,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,673	27,128

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、グループの総合力を最大限に活かし、顧客企業の経営課題の認識から解決に至るまでの一貫したITソリューションサービスを提供しており、ITソリューションサービスを構成する製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社はITソリューションサービスを構成する製品・サービス別のセグメントから構成されており、「システムサービス」、「サポートサービス」、「アウトソーシング」、「ネットマークスサービス」、「ソフトウェア」および「ハードウェア」の6つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの内容は、以下のとおりであります。

- ・「システムサービス」 ソフトウェアの請負開発業務、SEサービス、コンサルティング
- ・「サポートサービス」 ソフトウェア・ハードウェアの保守サービス、導入支援等
- ・「アウトソーシング」 情報システムの運用受託等
- ・「ネットマークスサービス」 ネットワークシステム構築全般
- ・「ソフトウェア」 ソフトウェアの使用許諾契約によるソフトウェアの提供
- ・「ハードウェア」 機器の売買契約、賃貸借契約によるハードウェアの提供

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	システムサービス	サポートサービス	アウトソーシング	ネットマークスサービス	ソフトウェア	ハードウェア	計				
売上高	50,136	39,911	20,681	13,604	15,456	22,746	162,537	10,312	172,849	—	172,849
セグメント利益	12,664	13,335	2,129	2,650	3,948	6,365	41,092	2,559	43,652	△45,205	△1,552

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、印刷業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益の調整額△45,205百万円は、開発費△4,143百万円、のれんの償却額△189百万円、各報告セグメントに配賦していない販売費及び一般管理費△40,872百万円であります。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期に係る連結財務諸表等

① (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 12月31日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
I 売上高				
サービス	140,975	134,646	△ 6,328	△4.5
ソフトウェア	16,909	15,456	△ 1,453	△8.6
ハードウェア	23,003	22,746	△ 256	△1.1
計	180,888	172,849	△ 8,038	△4.4
II 売上原価	136,595	129,197	△ 7,398	△5.4
売上総利益	44,292	43,652	△ 640	△1.4
III 販売費及び一般管理費				
販売費	5,702	6,004	302	5.3
一般管理費	41,759	39,201	△ 2,558	△6.1
計	47,461	45,205	△ 2,256	△4.8
営業損失 (△)	△ 3,168	△ 1,552	1,616	-
IV 営業外収益				
受取利息	94	62	△ 32	△34.3
受取配当金	280	149	△ 130	△46.6
その他	338	194	△ 144	△42.7
計	713	405	△ 308	△43.1
V 営業外費用				
支払利息	791	731	△ 60	△7.7
その他	84	82	△ 1	△2.3
計	876	813	△ 62	△7.1
経常損失 (△)	△ 3,331	△ 1,960	1,370	-
VI 特別利益				
投資有価証券売却益	6	6	0	1.8
貸倒引当金戻入額	230	12	△ 217	△94.4
新株予約権戻入益	65	37	△ 28	△43.1
過年度消費税修正額	-	27	27	-
その他	35	38	2	7.5
計	337	122	△ 215	△63.8
VII 特別損失				
固定資産除売却損	52	7	△ 45	△85.7
投資有価証券評価損	659	668	8	1.3
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	448	448	-
その他	474	93	△ 380	△80.2
計	1,187	1,218	30	2.6
税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 4,180	△ 3,056	1,124	-
法人税等	△ 526	△ 415	111	-
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△ 3,653	△ 2,641	1,012	-
少数株主損失 (△)	△ 346	△ 126	219	-
四半期純損失 (△)	△ 3,307	△ 2,514	792	-

② (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前連結会計年度 末に係る要約連 結貸借対照表 (平成22年 3月 31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月 31日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
現金及び預金	25,461	27,128	1,667	6.5
受取手形及び売掛金	70,249	44,216	△ 26,033	△37.1
有価証券	30	24	△5	△19.4
商品及び製品	6,424	6,812	387	6.0
仕掛品	2,295	6,100	3,804	165.7
原材料及び貯蔵品	187	209	22	11.9
繰延税金資産	8,207	5,247	△ 2,960	△36.1
その他	8,221	9,383	1,161	14.1
貸倒引当金	△ 285	△ 236	49	-
流動資産合計	120,792	98,885	△ 21,906	△18.1
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
建物及び構築物 (純額)	3,980	4,606	626	15.7
機械装置及び運搬具 (純額)	8,621	7,122	△ 1,498	△17.4
その他 (純額)	4,772	4,588	△ 183	△3.8
有形固定資産合計	17,373	16,317	△ 1,055	△6.1
2. 無形固定資産				
のれん	3,517	4,305	787	22.4
ソフトウェア	24,312	23,744	△ 567	△2.3
その他	64	90	26	40.7
無形固定資産合計	27,894	28,140	245	0.9
3. 投資その他の資産				
投資有価証券	13,719	14,061	342	2.5
繰延税金資産	18,712	22,477	3,765	20.1
前払年金費用	7,812	7,224	△ 587	△7.5
その他	12,213	12,388	174	1.4
貸倒引当金	△ 452	△ 504	△ 52	-
投資その他の資産合計	52,005	55,648	3,642	7.0
固定資産合計	97,273	100,106	2,832	2.9
資産合計	218,066	198,992	△ 19,074	△8.7

科目	前連結会計年度 末に係る要約連 結貸借対照表 (平成22年 3月 31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月 31日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形及び買掛金	23,403	15,205	△ 8,198	△35.0
短期借入金	5,700	5,700	-	-
1年内返済予定の長期借入金	16,652	18,861	2,208	13.3
コマーシャル・ペーパー	9,000	7,000	△ 2,000	△22.2
未払法人税等	1,395	292	△ 1,103	△79.0
事業構造改革損失引当金	2,609	109	△ 2,500	△95.8
その他の引当金	1,404	852	△ 552	△39.3
その他	27,626	27,359	△ 267	△1.0
流動負債合計	87,790	75,379	△ 12,411	△14.1
II 固定負債				
社債	20,000	20,000	-	-
長期借入金	29,449	25,379	△ 4,070	△13.8
繰延税金負債	659	740	80	12.2
退職給付引当金	1,347	1,315	△ 31	△2.3
その他の引当金	86	153	66	76.7
資産除去債務	-	1,508	1,508	-
負ののれん	38	27	△ 11	△30.0
その他	1,765	1,727	△ 37	△2.2
固定負債合計	53,348	50,852	△ 2,496	△4.7
負債合計	141,139	126,231	△ 14,908	△10.6
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	5,483	5,483	-	-
資本剰余金	15,475	15,281	△193	△1.3
利益剰余金	75,148	71,035	△ 4,112	△5.5
自己株式	△ 19,260	△ 19,360	△100	0.5
株主資本合計	76,846	72,440	△ 4,406	△5.7
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	△ 1,365	△ 816	549	-
繰延ヘッジ損益	13	△ 73	△ 86	-
評価・換算差額等合計	△ 1,352	△ 889	462	-
III 新株予約権	790	819	29	3.7
IV 少数株主持分	642	391	△ 250	△39.0
純資産合計	76,927	72,761	△ 4,165	△5.4
負債純資産合計	218,066	198,992	△ 19,074	△8.7

③ (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 12月31日)	増減
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 4,180	△ 3,056	1,124
減価償却費	9,884	10,153	269
のれん償却額	161	189	27
負ののれん償却額	△ 11	△ 39	△ 28
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	448	448
退職給付引当金の増減額 (△ は減少)	16	△ 31	△ 48
事業構造改革損失引当金の増減額 (△ は減少)	△ 2,899	△ 2,500	399
その他の引当金の増減額 (△ は減少)	△ 519	△ 482	36
受取利息及び受取配当金	△ 374	△ 211	163
支払利息	791	731	△ 60
売上債権の増減額 (△ は増加)	19,301	26,033	6,731
たな卸資産の増減額 (△ は増加)	△ 4,363	△ 4,214	149
仕入債務の増減額 (△ は減少)	△ 8,040	△ 8,184	△ 144
その他	713	△ 849	△ 1,563
小計	10,481	17,985	7,504
利息及び配当金の受取額	380	215	△ 165
利息の支払額	△ 638	△ 576	62
法人税等の支払額	△ 3,044	△ 1,371	1,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,179	16,252	9,073
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の売却による収入	-	30	30
有形固定資産の取得による支出	△ 3,064	△ 2,056	1,007
有形固定資産の売却による収入	28	13	△ 14
無形固定資産の取得による支出	△ 7,426	△ 5,353	2,073
投資有価証券の取得による支出	△ 638	△ 354	284
投資有価証券の売却による収入	174	87	△ 87
その他	93	13	△ 80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,833	△ 7,620	3,213

	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 12月31日)	増減
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△ は減少)	△ 7,075	-	7,075
長期借入れによる収入	4,500	5,837	1,337
長期借入金の返済による支出	△ 6,587	△ 7,699	△ 1,111
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△ は減少)	2,000	△ 2,000	△ 4,000
自己株式の取得による支出	△0	△2,095	△ 2,095
配当金の支払額	△ 1,394	△ 713	680
少数株主への配当金の支払額	△ 5	△ 6	△ 1
その他	△ 219	△ 287	△ 67
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,782	△ 6,964	1,817
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	63	-	△ 63
V 現金及び現金同等物の増減額 (△ は減少)	△ 12,372	1,667	14,040
VI 現金及び現金同等物の期首残高	36,046	25,461	△ 10,584
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	23,673	27,128	3,455